

## 第2回 (7/15号)

## 水稻病虫害発生予察の結果について

本日は雨天のため病虫害発生予察は中止となりました。

## ① 生育状況

生育状態も本日調査はできませんでしたが、前回調査では、分けつ数が韮山地区や長岡地区の江間でも中干し適期となる20～22本程度となっていたため、ご自身の圃場の分けつ状況をご確認いただき、中干し時期を検討をお願いします。長岡地区の天野、大仁地区の白山堂では中干しに入っている圃場も見られ、長岡地区の小坂、大仁地区の神島では中干しに入っていました。山間地においては、中干しを終了した圃場も見られました。中干しは田面に軽くヒビが入る程度を目安に実施するようお願いします。

## ② 病虫害状況

今年も県内でイネカメムシの発生が多い傾向があります。管内でも、発生が確認されています。また山間地ではカメムシの多発生も懸念されます。薬剤による防除を行う方は、スタークル粒剤の散布を推奨します。下記の図を参考にいただき、防除をご検討ください。



## ○スタークル粒剤

使用量：3kg/10a 3,660円/1袋(3kg)

対象害虫：カメムシ類、ウンカ類、ニカメイチュウ等

時期：イネカメムシ 出穂期(全体の4、5割が出穂したころ)  
斑点米カメムシ 出穂後7日頃

備考：2週間～3週間程度の残効あり

## ○ビームバシボン粉剤

使用量：3～4kg/10a 2,340円/1袋(3kg)

対象病虫害：カメムシ類、ウンカ類、紋枯病等

時期：収穫14日前まで

備考：速効性あり、多発生時に散布

## イネカメムシ



問い合わせ：韮山営農経済センター 勝又 055-949-0055

※JAふじ伊豆ホームページでも確認頂けます。

※FM伊豆の国でも朝・昼放送を開始しました。